

# 商 況

## 販 賣 旬 報 第 4 號 昭 和 10 年 2 月 25 日

日本製鐵株式會社販賣部

### 3、4 月積鐵力板賣出協議會—据置

月日場所 2月13日、東京丸ノ内會館 出席者 4社、  
銀葉會員、白銀會員及日鐵

議 事 1) 鐵力板販賣機構に關する件 先月の協議會に提案された日鐵鐵力板販賣機構の改變に就き 4 社側より次の回答があつた。

(1) 取扱問屋は 東京—池田、齋藤、島田、佐野、倉田、大野、草葉、板垣、内田、木下の 10 店。

大阪—井上悦、山本、佐渡島、吉岡、富安、片山の 6 店。

名古屋—側島の 1 店。に決定せり。

(2) 日鐵品の交換會上場は停止せり。

2) 3、4 月積鐵力賣出板に關する件 外注値段は他の鋼材の軟調に反抗して歐、米共騰勢に轉じたが、米國は前月の値下げを若干回復した程度であるし、英國は伊太利の割當の賣行を考慮した結果と讀まれて居る。伊太利に就ては其の品質等の點より値段を例外として數量的にシンデケートに加盟したものと云はれ、従つて値段は他國に比し相當安値を傳へられて居る。

内地市場に就ては別表在庫表に見る通り日鐵 170 lbs は著明な減少を來したかに見えるが、實は之は大阪に於ける白銀會員外の仕手關係によつて、其方面の手に移つただけで、決して消化されたものでなく、又 W・W は可なりの消化を見たが「其他」に於て著しく増加する等結局實勢在庫は前月に比し激増の形となつた爲め、東西共デリ食状態を續げ、目先立直りの目安も立たず、それが爲め買手の内部に於ける意見も在庫や、先行手當の寡多によつて二ツに分れるは自然で、手持豊富な筋は値下げを欲せず、荷の軽い問屋は際思ひ切つた灰汁抜け相場を出して立直りを期待したいと考へて、中々意見の一致を見なかつたが、屢次意見の交換の結果其中間を行つて 1 圓下げの希望となつて現はれた。

然し今日の情勢は其主要原因が賣行不振の爲め在庫が荷重となつて居る爲めであるから、1 圓やそこらの値下げは、却つて市場を悪化せしむる以外に、何等の効果も齎ささないのは自明の理であるので、結局數量的に之を整理するより外無いと云ふ結論に到達したが元來日鐵の市場向品賣出數量は全體の 1/4 にも達しない數量である爲め、出來た品物は全部引受けると云ふ約束もあるので、無下に減少する事も出來ず、彼之考察して次の通り決定した。

値段 170lbs 29 圓 50 錢 (据置)

200lbs 31 圓 50 錢 (同)

數量 1,200 噸

3) 其他の希望 (1) 170lbs と 200lbs の比率は近來 5:6 であつたが、最近 200lbs の在庫も漸増して來たので 4:6 に變更されたし。(2) 2 級品 3% 引を 5% 引とされたし。(3) 協議會を大阪にて年 4 回開催されたし。

これに對し

(1) は工場の能力の都合もあれば、急に之を變更する事も困難な

れば、漸を追つて御希望に副ふ様實行すべし。(2) 従前通りと御承知願度し。(3) 年 3 回位大阪にて開催する事に致すべし。

### Market Size Tinplate Quotation for March/April Shipment

	American make		British make		German make		Italian make	
	170lbs	200lbs	170lbs	200lbs	165lbs	190lbs	170lbs	200lbs
Cif	\$ 9.09	\$ 9.52	\$ 9.58	\$ 10.07	\$ 9.20	\$ 9.69	£1-14-6	£1-16-5
Ex. @28% <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	¥31.96	¥33.48	¥33.69	¥35.41	¥32.35	¥34.07	¥29.57	¥31.21
Int. 1.15%-1.65%	.37	.39	.56	.58	.53	.56	.49	.51
Duty	1.21	1.42	1.21	1.42	1.17	1.42	1.21	1.42
Charges	.10	.12	.10	.12	.10	.12	.10	.12
	33.64	35.41	35.56	37.53	34.15	36.17	31.37	33.26

### 3、4 月積及 4、5 月積石油罐用鐵力板賣出協議會—据置

月日場所 2月13日、東京丸ノ内會館 出席者 4社、日石及日鐵  
議 事 1、3、4月積及 4、5月積石油罐用鐵力板賣出に關する件  
値段と數量 外注値段は伊太利を除きては、日鐵建値とは懸絶しあるのみならず、品質上格段の相違ある伊太利物と雖も未だ日鐵値段の壘を摩する迄には到らざるを以て値段は値上げの理由こそあれ値下げの根據は何等無きを以て、實需向なるを考慮して前月通り据置きとされたきも、數量に就ては大口定期契約先は其工場が今日にても、能力通り働き居るを以て問題なきも、小口需要先は外國石油會社の統制問題の未解決に起因して數ヶ月前より、能力は殆んど半減を餘儀なくされて居る状態にて鐵力の在庫も豊富となり、問題の解決も未だ逆賭し得ざるを以て此月は小需要家向は 400 噸程度に減少されたしと云ふ買手希望があつた。

之に對しては、値段、數量共買手希望通りの次記と決定した。

猶特に希望のある向には 600 噸程度迄は賣應する事とした。

値段 天地板 24 圓(据置) 胴板 17 圓 50 錢(同)

數量 小需要家向 400 噸(前月の 200 噸減)

### Oil Can Size Tinplate Quotation for Mar./Apr. Shipment

	American make		British make		German make		Italian make	
	Body	Top	Body	Top	Body	Top	Body	Top
Cif.	\$ 5.00	\$ 6.91	\$ 5.38	\$ 7.43	\$ 5.14	\$ 7.14	£0-19-6	£1-6-11
Ex. @28% <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	¥17.53	¥24.30	¥18.87	¥26.13	¥18.02	¥25.11	¥16.71	¥23.07
Int. 1.15%-1.65%	.20	.28	.31	.43	.30	.41	.28	.38
Duty	.78	1.09	.78	1.11	.78	1.11	.78	1.11
Charges	.06	.09	.06	.09	.06	.09	.06	.09
	18.57	25.76	20.02	27.76	19.16	26.72	17.83	24.65

### 4 月積三S會賣出協議會—10 圓下げ

月日場所 2月15日、東京丸ノ會館 出席者 三井、三菱、日立、高島屋及日鐵

議 事 4 月積珪素鋼板賣出に關する件

1、値段 日鐵品の標準たるべき外注品の値段は、前月と變らざるも、アームコ No. 1 が漸次日鐵品の品質と接近し然も値段は相當安値を報ずるのみならず、B 級に於ても先般外注せるケツセンが一段と安値を傳へて居る。勿論日鐵品とは品質も異なるを以つて、現品到着の上ならでは、其使用値段は不明なるも一應は安値採算となるのみならず、内地市場は大型電動機は不相變旺盛を極め居るも小型物に到りてはラヂオ界の沈靜を主なる原因として、原料たる珪素鋼板の在庫はさして過多とは思はれざるも、何にせよ製品の賣行極度に不振なる爲め、小工場方面は甚だしく頭重の状態と傳へられ

て居る。叙上の如く、外注品も兎に角一應は安値を報ずる際にもあるを以て買手希望としては T 級 20 圓下げ B 級 10 圓下げと云ふ事であつたが、未だ現品を使用しての事にもなく、外注値段を参照してもさまで値下げする必要もなきを以て兩者共 10 圓下げとしチツセンの現品到着の上其實績によつては來月改めて建値の変更をなすべしと云ふ事で次記の通り決定した。

値 段

- (イ) 電動機用珪素鋼板 B 1 級  
函入のもの 1 噸に付 金 305 圓 (10 圓下げ)  
裸バンド締のもの " 金 295 圓 ( " )
- (ロ) 電動機用珪素鋼板 C 1 級  
函入のもの 1 噸に付 金 325 圓 ( " )
- (ハ) 電動機用珪素鋼板 D 1 級  
函入のもの 1 噸に付 金 345 圓 ( " )
- (ニ) 變壓器用珪素鋼板 T 1 級  
函入のもの 1 噸に付 金 420 圓 (据 置)
- (ホ) 2 級品 4 割見當混入差支なし。
- (ヘ) 珪素鋼板厚物に對する値引なし。

2、數量 前月は 2,200 噸の引受に對し 3,000 噸近い申込があつたが今月は外注手當も完了した事として申込は、偶然にも賣出數量たる 2,200 噸と同量の次記の申込を見た。

4 月積珪素鋼板申込高

B 級	C 級	D 級	T 級	計
1,100	—	250	850	2,200 噸

Prices of Foreign Electrical Steel Sheets

Tokyo, Feb. 15th. 1935

	English Ex. 1/2-0	American Ex. 287 1/2%			
	Stalloy Spec.	Armco Armco	Armco		
	(T)	Lohys Trancor. "No. 2 Electric	(T)	cal (B)	
Cif per 2,340 lbs.	£27-12-6	£20-19-0	\$110-00	\$122-00	\$92-50
Ex.	¥473-57	¥359-14	¥386-81	¥429-01	¥325-27
Interest 1 1/2% 1 6/5%	7-81	5-93	4-45	4-93	3-74
Import Duty	6-77	6-77	6-77	6-77	6-77
Landing Charges	1-20	1-20	1-20	1-20	1-20
Per Long ton	¥489-35	¥373-04	¥399-23	¥441-91	¥336-98
Per 1,000 kg.	¥481-64	¥367-17	¥392-94	¥434-95	¥331-67

4、5 月積堅板會賣出協議會一値下げ

月日場所 2 月 18 日、東京日鐵本社 出席者 三井、岩井及日鐵 議 事 4、5 月積スコップ用鋼板賣出に關する件

1、値段 外注値段は何となく軟調を報じて前月より 2 志見當の下鞘を見せたるも、内地市場は關稅問題等に絡みて氣配は冴えざるも、スコップ用鋼板は殆んど全部が實需向の事として特に動搖する事もなく、一方中板も未だ動かざる今日假定の下に盲動するも一考を要するのみならず、定期の性質と實需家向と云ふ事も考慮に入れ、關稅問題等には一切無關係として單に今月の外注値段を参照して、之に追從して僅少の値下げをなす事とした。

數量は實需定期の爲め、前月と變らず 320 噸の引受けと決定した

Shovel Sheet

April/may Shipment 1935

1 3mm x 4' x 8' Carbon 0.45-0.55%	
C & F Osaka	£ 8-8-0
Int. 0.7%	1-3
	£ 8-9-3
Ex. 1/1-1/2	¥ 145-40
Int. 1.6%	2-40
Duty	32-01
Landing Charge	1-20
	¥181-01 per 1,015 kgs.
	¥178-63 per 1,000 kgs.

4、5 月積

厚板共販賣

出理事會一

据置

月日場所

2 月 21 日

東京日鐵本

社。

出席者 川

崎、淺野、

東海、日鐵及四社。議事 4、5 月積厚板賣出に關する件

1、買手希望 海外も相當賣氣が旺盛ある爲めか、日本の關稅問題等には無影響に外注値段は前月より 2 志安の 6-11-0 を報せられ之を假に半減稅率にて換算しても定尺値段は未だ 126 圓 11 錢と共販建値と逆鞘を現出する迄には到らざるも、内地市場は、全面的に侵滲したる氣迷状態に禍されて、買氣は全く銷磨し、今日の處先行の見透しも困難なるを以て、建値を見合せて成行を觀望するも一案なるも、共販の御都合もあるべく、又一方暗相場も益々市場を混迷せしむる原因とも解釋せらるゝを以て、一應据置とせられたしとの買手希望があつた。

2、理事會 外注値段は關稅半減としても尙順鞘にあるは確實にて別に不安は無きも、市場の類勢を加味して之を値下げするが如きは、益々市場の氣迷ひを助長するのみなるを以て、買手希望通り値段は据置きが妥當なるべく、又其數量に就ては此際共販としては強て賣る必要なきを以て從來通り買手の自由とする事と決定した。

値 段 4、5 月積耳付厚板 110 圓 (据置)

隨時引合標準値段 (据置)

3、締切 2 月 26 日

4/5 Shipment Atsuita

21st Feb, '35.

4、5 月積中板共販

締切理事會一引受

1、外註値段

M. S. Plate 6mm & up

	現行關稅	改正關稅	
	& 6-11-0	& 6-11-0	
Ex @ 1/1 1/2	¥ 112-54	¥ 112-54	
Int. 1.65%	1-86	1-86	
Chargea	1-20	1-20	
Duyt	25-06	12-53	
Long Ton	¥ 140-66	¥ 128-13	
Kilo Ton	¥ 138-44	¥ 126-11	

2、市價成行

	東京	大阪	
定尺 6mm	¥ 128-00	¥ 125-00	
8mm & up	¥ 128-00	¥ 125-00	
切板 大形もの	¥ 132-00	¥ 130-00	
小形もの	¥ 113-00	¥ 105-00	

1,500 噸 月日場所 2 月 22 日日鐵 東京本社。出席者 東海、日鐵及幹事。議事 4、5 月積中板締切に關する件 1、申込と引受 2 月 15 日朝の新聞を見てから、鐵鋼界は俄然混迷した。關稅 3 割 5 分減否半減と矢繼早に投げられた征矢に右往左往の形となつた、特に中板の内でも、一中板物は減稅さるれば、當然逆鞘となるので、共販でも、先般一應締切つたが此新状態に適應する爲、再申込としたが、其結果から見ると、東京約 1,000 噸、大阪も大體 1,000 噸見當の申込みがあつた。

それを見ると、東京では逆鞘豫想の 1 中板が反つて多くなつて居るが、之は 2 中板物が、過般の外注入荷や、共販よりの注入によつて、在庫も豊富となつた爲めに目先の不勢を加味されたものと解せられる。

是等の各種の要因を綜合して、幹事の意見としては、三都合して 1 中板 1,000 噸、2 中板 500 噸賣出の希望であつた。即ち例月は 1 中板 1,000 噸内外、2 中板 2,000 噸程度であつたから、之れから見ると 2,500 噸程度の減少で、1 中、2 中が逆轉した現象となつたのである。

東京に於ける申込

1 6mm	23	32	45	計
390	290	175	150	1,005

大阪不明なるも 1,000 噸程度 名古屋は特に申込せず東西の振合により引受く。

引受	1 中板	2 中板	計
東 京	400 噸	200 噸	600 噸
大 阪	500	250	750
名 古 屋	100	50	150
計	1,000	500	1,500

### 2、3月線材の締切

2、3月積線材の申込引受高

區別	申込高			引受高		
	神戸	日鐵	計	神戸	日鐵	計
向先				641	768	1,409
内地向	東	京		2,194	532	2,726
	大	阪		165	200	365
	名	古				
其	屋	他				
	計			3,000	1,500	4,500
輸出向				1,500	500	2,000

**ブラツセル通信** 昭和10年1月19日發信 市況は不相變閑散にて、只英國向半製品と海外市場としては獨り南米殊に、アルゼンチンよりの入注目立つ程度に御座候、12月22日附を以て御報申上候日本へ鐵鋼業代表團渡航の件は無期延期となりたる由にて噂によれば過般渡滿の英國經濟使節は滿洲國より鐵鋼製品の莫大なる注文を受けたとか、當國業者一同の美望の的と相成居候

去る13日のザール人民投票の結果は鐵鋼カルテル割當量に変更を來すべく候得共決定迄には相當の曲折は免れぬことに存候

1月21、22日兩日當地に共販機關委員會開かれ輸出市場統制につき討議ある由に候

10年1月25日發信 市況は前報以來別段變りなく輸出向商談はアルゼンチン向以外閑散に御座候白耳義共販 Cosibel 1月1日より21日迄の3週間賣約量 86,000噸に上り申候去 21日當地に於けるカルテル委員會は近東地方並に南米市場統制に付き討議を續け申候

極東運賃協定は2月1日より愈々運賃率引上を決定せるに對し英米筋の競争激甚の折柄輸出關係者一同新率の適用期延期を請求し(殊に半製品の)たるも船會社側の承諾とならざりし模様は御座候

大陸カルテルと英國メーカーとの協議は一度斷絶せる處、近く再開の由なるが先きに大陸側は1年輸入量 90萬噸を要求せる處、英國側は50萬噸を主張し之れに加ふるに關稅率 33½% を50%に引上げを要求し居候

相場不變次の通りに御座候

	Export (ton)	Inland (100 Kilos)	10年2月1日發信
Bars (base)	£ 3-2-6	Fr.s. 550 00	市況は引續き閑散にて先週に比し、一層沈靜と相成申候別段電報にて速報を
Angles (〃)	3-2-6	550 00	
Joist (N. S.)	3-1-0	550 00	市況は引續き閑散にて先週に比し、一層沈靜と相成申候別段電報にて速報を
〃 (B. S.)	3-3-0	565 00	
Plates (3/16" or 5mm)	4-2-6	—	市況は引續き閑散にて先週に比し、一層沈靜と相成申候別段電報にて速報を
Blooms	2-5-0	410 00	
Billettes	2-7-0	440 00	市況は引續き閑散にて先週に比し、一層沈靜と相成申候別段電報にて速報を
Sheetbars	2-8-0	470 00	
Hoops	4-0-0	700 00	市況は引續き閑散にて先週に比し、一層沈靜と相成申候別段電報にて速報を
	(Feb Antwerp in gold £)	(Franes in Belgian Francs)	

要する材料もなく架電仕らず候間御諒承願上候

當國議會休日明けと共に政府のデフレーション政策は攻撃の目標となり、目下石炭坑労働者養老年金減の問題より一般罷業の威嚇より引ひては由々しき社會問題を惹起すべき形勢にありたれば政府は失業問題を中心とせる労働調査委員會を組織し、委員中には社會黨議員をも網羅することに決し、昨31日議會に發表せるが政府の經濟政策は飽迄デフレーションによる金本位維持のため物價の引下官吏俸給労働者勞銀の引下を行ひ、爲めに不況の益々深刻化を憂ゆるに至り製鐵業者も亦去る水曜日當地に混合委員會を開催勞銀の1割減を提議せるも労働側の容るゝ處とならず、物別れと相成申候

本邦製鐵業の發展推移に就きては、當國業者多大の關心を以て之れを注視し居り候へ共原料鐵石を遠方より供給せざる可らざる爲、將來多少東南洋の市場は日本製品のため競争に會ふべきならんも、

生産費は到底白耳義程度迄引下げ六かしからんと申居候

### 東西市況一沈滞

本来ならば3、4月に芽が出るべきを、今回は12月末から1月中旬にかけて稍々好調を呈したので、消化力の最も不振である2月の來勤前が荷もたれとなり、行き過ぎ訂正となつて、只さへ悪かるべき時を尙更に悪化せしめる事となつた。

然しながら1年を通じて最も閑散の時期とされてゐるのは2月で其の2月も來勤前は殊に沈滞すると云ふのは常識なので、度々云ふやうに之れは既に勘定の中に入つてゐて、此の點に關する限り、市場は無碍に悲觀もせず、狸の皮算用にしろ市況も灰汁抜けに近い安値となつたので、むしろ來勤後に直出ほすと見る向が多かつたやうである。

其處に降つて湧いたのが今回の關稅問題である。

本月15日までは製鐵業獎勵法改正、臨時利得稅案、銑鐵關稅改正案等鐵鋼界に關する遠大軟弱材料がチラツいてゐて、市場を壓迫してゐたには違ひないが、從來此種の材料は市場の關心を餘り惹かず、今回も是等は直接硬軟を來す材料とはなつてゐなかつたやうであるが、關稅半減と云ふ問題は直截明瞭に、建値の標準となり従つて市價を左右する所の外注値段に影響して、而も誰の目にも判然と其の影響が映るので至極簡単に大軟弱材料となり、連れて解約問題賣浴せ等の懸念を喚んで此處に市場と云はず、鐵鋼界に甚敷い混迷を來したと云はれてゐる。

現在では未だ單に關稅調査委員會幹事會に於て、議會呈出骨子案が作成されたのみで、實施が決定したわけではなく、且つ實施後と雖もコストが現在の儘に据置かれて、果して所期の如く大幅値下りを來すや否やも不明なので、それ程狼狽するのは何うかと思はれるが、斯ういふ事は實質以上に人氣に響くので、現在鐵鋼界は全く此關稅問題を廻る不安、憶測、對策に依つて明け暮れてゐるやうである。

今日の環境は大體前述のやうである。

従つて市況を左右する材料も、關稅問題一本槍なので賣買共に總見送りとなり、需要家は漠然と、關稅が下れば値段も下ると見て、極端に呑み込むので、茲許市況は閑散沈滞、休業同様の態である。

### 東京市況

**丸鋼** 細丸は久しく伸鐵が材料高に依つて強硬なる態度を持してゐたが、賣行不振と、環境惡に抗し難く、製品のはけ口を求むる始末となり、従つて建値も据置を出でず、連れて市場も小甘い商談を呈するやうになつたと云はれてゐる。9mmは西路が10圓ドタと云ふ不勢な其の流入が懸念され、旁々ロッドが惡調なので、その轉向も數へられてザリ食、12mmも益槍。ベースは入荷順調なるに大阪が極度に軟調にして先物9圓7、80錢の見積も出るとの軟材料あり、爲めに、丸鋼商會の賣値も脅かされて浮腰を傳へられ、成行10圓30錢見當と軟弱、先行も尙1段の低迷は免れないやうである。中丸、伸鐵で出来る物は特殊サイズが出なくなつたので、一般問屋向の物に能力を振り向けて來たとかで、不味を助長してゐると見られ75以上も賣行不振にして11圓2、30錢乃至12圓揚と高値は漸次訂正されてゐる。太丸も鈍感ではあるが、流石に今日の環境では無感覺であり得ず、理屈がある譯ではないが、唱値は3、50錢方下押したと云はれてゐる。

**角、平鋼** 角鋼を通じて地方、地場共に引合影を潜め相場はザリ食を辿つてゐる。50mmまでは32mmが品掠にて11圓50錢揚を唱へられてゐる以外は、辛じて11圓そこそこと云はれ、65mm

以上は舶來、㊦ 共に入荷も順調にして 12 圓を割り安値 11 50 錢の物もあるやうである。平鋼は丸鋼程氣配が悪くはないが賣行不振と環境に引摺られて、不味を免れず相場は何れも 1、20 錢方下押してゐる。小型平は建値との開きが残されてゐるので、此儘の狀勢では尙ほ下げ餘地があるやうである。ベース平は在庫多からざると、既に相當安値に迫込まれてゐるので、此處へ來ては比較的下げ足は鈍く、大型平も簡単に製作出來ざる爲め、伸鐵が 16mm、19mm 厚等を狙つたが影響薄で之れ復小甘い程度に止つてゐると云はれてゐる。

**型鋼** 小山形 6×45 は市中品掠にして 13 圓を唱へらるゝも 3mm 厚は舶來品未だ消化されざる爲、50 錢方軟化して 12 圓 50 錢となり、5×40 は入荷有つて 11 圓を割つて 10 圓 7、80 錢となる等 12 圓 50 錢乃至 11 圓見當に値頃は訂正されたと云はれてゐる。中山は成行から見れば暴落と云ふ状態ではないが、氣配は益々悪化を來してゐる。メーカーは頑張つてはゐるが斯うなると少しの入荷も多く感ぜられるものであり、事實東西の市中在庫は 4 萬噸に垂としてゐると見られてゐる一方、需要は吞まれて荷動皆無とあつて、市況は極端に萎靡してゐる。先行も 10 圓臺割を懸念される始末であるが一部には此際下げる處まで下げて灰汁抜け後の反撥を待つと云ふ聲もある。大山形も舶來、日鐵品共に市中在庫は漸増し、大口引合は跡を絶つて軟弱材料に圍繞される處から先安も折込まれて 50 錢方續落し 11 圓 2、30 錢見當に平均され、見積物には切揃 11 圓の物も現れたやうである。

溝形、工形は一頃の高値は全く訂正されて、12 圓 50 錢から 11 圓 50 錢の間に追ひ込まれたやうである。但溝形 5×40×75 16 圓 50 錢、3/8×3×6 14 圓 50 錢、工形 8×150×300 14 圓 80 錢、12×150×350 14 圓は何れも市中極端なる品薄の爲め高値唱であるが之れとてもノミナルであり、代用品もあるので、入荷を見て實際に取引をすれば、相場は完全に正常化(他に比して)されると見られてゐる。

**鋼板** 中板は一路底値を目掛けて突進してゐる。浮動性の激しい物丈に悪いと決まると賣退く、買控へるで軟調に拍車をかけるやうである。一ツツ軟弱材料を拾ひ上げれば曰く何曰く何と數へる事が出来るが、其の誘因は措くとして要するに在庫の漸増、賣行不振が現實、直截の原因である。元來ならば此の邊で下支へらるべきであらうか、關稅問題の喧しい今日となつては、先行樂觀を許されず、むしろ最も其の影響を蒙る物ではあるまいかと見て、市況は稍恐慌状態である。厚板も同斷、西路から投物も來るとかで昨年來の最低値段となつたやうである。

### 大阪市況

**丸鋼** 凡そ經濟界の變動は、歴史的記録が存する限りの全時代を通観するならば、或る部分は循環的であり、或る部分は進歩的である。その變動は、繰返し繰返し演奏される。しかしその度毎に一層高音となり、且つ一層完全なる交響をなす一つの樂曲に似てゐる。この曲の中には靜寂な段節と激越な段節とがある。恐ろしい最高調があるかと思へば、その後には又その曲が再び始まるまで暫くの沈黙がある。若し吾々がその一曲のみを考へるならば、それは無に終るやうに思はれる。若し吾々がその循環のみを考へるならば、その全過程が無駄であるやうに思はれる。されば吾々は進歩的である所のもの、即ち吾々をして一つの循環をその次の循環から識別せしめる所のものに留意することによつてのみ、時代から時代への進歩を認識し、財界の變動を正視することが出来るのである。この意

味に於て吾鐵鋼市場人も今少し斯界に對する認識を深めねばなるまい。昨今頻りに論議されてゐる鐵鋼關稅引下げ問題其他メーカーよりの出廻り順調等の軟材料を入れて遂に 100 圓の大關門を割るに至つたものもあるやうで、従つて目下賣人氣旺盛といはれてゐる。然し乍ら今回の製鐵獎勵法の改正及び鐵鋼輸入關稅の一部改正は、見方によりては一つの軟材料には違ひないが、之を以て直ちに悲觀材料と見るは當らないであらう。即ち一步見地を換へれば我國鐵鋼界は今や自力更生の域に到達し愈々世界市場を目ざして突進し得るようになったことを裏書するものではなからうか。徒らに周章狼狽して市況悪化の素因を自ら作ることは戒めねばなるまい。6mm 並に 8mm に材料關係から伸鐵組合も建値を引下げず、且つデリベリも一般に圓滑を缺いてゐるので氣配は保合である。但し 8mm は先旬來幾分下押氣味と云はれてゐる。9mm は在庫豊富の所へ荷動き抄々しからざるため先般日鐵品先物値段据置きも市場にはさして響かず先般來 1、30 錢方反落した模様である。12mm は概して市中品掠れであるが、何分にも賣行良好ならざるため相場は頭重い。16mm 以上のベース物は遂に 100 圓の關門を割るに至つた、目下呼値は別表の如く 9 圓 50 錢揃みであるが、9 圓 70 錢に商内成立との噂もあり、この所噂に噂をうんで賣人氣旺盛である。目先もまだ下押しする氣配である。中丸は目下荷動き抄々しからざる所へ外注品及び内注品の出廻り順調となりたるため、市中ストック漸増の態にて相場は 10 圓 7、80 錢見當である。太丸は不味閑散相場は 14 圓 1、20 錢見當である。

**角、平鋼** 角鋼細物は賣行弗々あり、然して伸鐵組合は値下げせぬため、理論的には相場は上向かねばならぬが、環境は之を許さず 6mm 11 圓 20 錢 8、9、12、16mm 11 圓、19、22、25mm 10 圓 80 錢、50mm 11 圓見當である。65mm 及び 75mm は目下供給過剩のため、ジリ貧歩調である。唱値は 11 圓 80 錢揃みである。平鋼 3mm 厚は伸鐵の發表値段は相當高いが、賣行不振のため、相場は 10 圓 90 錢見當である。6、9、12mm 厚は賣行不良の所へ外注品の入荷あるため相場は不伸。

**型鋼** 小形アングル 3×40 は伸鐵品 13 圓、日鐵品並に外注品は 13 圓 50 錢見當である。5×40 は 11 圓 70 錢揃みである、これは日鐵釜石よりの積出順調であるため、相場は頭重い。中形アングルは最近共販よりの荷廻り良好なるため目下供給過剩の状態といはれ 6×65、8×65、0×75、7×90 等は 10 圓 1、30 錢見當である。6×508×75 等は市中在庫豊富でないで幾分高い。不等邊アングル 9×75×125、10×75×125、10×90×125、9×90×125、13×75×125、13×75×100 等は目下賣行不良の所へ東京より相當多量の注入ありしたため、在庫は豊富にて従つて相場は 10 圓 80 錢見當である。大形アングルも亦荷動き良好ならざる所へ日鐵品の出廻り順調なるため氣配は鈍重である。相場は 11 圓 7、80 錢揃みである。チャンネル 2½×5 は在庫はさして多い方ではない所から 13 圓 50 錢と幾分氣を持つてゐる。1½×3 は市中極端なる品掠れて相場は 18 圓と異常な高値を唱へられてゐる。2×4 は目下賣行は相當あるが、何分にも外注品のストックが多いため相場は伸びそうで伸びない。其他のものは外注品日鐵品共に在庫豊富なるため、相場は概して 12 圓 50 錢見當を唱へられてゐる。ジョイスト 75×100 は市中ストックは比較的少いため 12 圓 80 錢見當、75×125 等は外注品の在庫が多いので 12 圓揃みである。100×200、150×300、125×250 も亦 12 圓見當である。8×150×300 は市中極度の品拂底にて相場は 15

圓と目立つて高い。

鋼板 16は市中在庫豊富なるため別表の如く 15圓 20錢見當である。反之 23は比較的手薄のため 3x6 16圓 30錢 4x8、5x10 15圓 30錢と幾分高値を維持。32は外注、内注共に入荷順調なるため買手は一齊に鳴りを静めた形ちで従つて相場は先般來 3、50錢反落した模様である。45も亦供給過剩のため目下 13圓 20錢見當である。其他の厚板も亦これらに連れてジリ安歩調を辿つてゐる。

線材 賣行極度に減退した所へ關稅問題もあり、先般の共販賣出延期も市場にはさして響かず、先旬來相場は 3圓方反落、目先も軟弱氣構へである。

鋳力板 100lbs ものは市中在庫はさしてなき所から幾分氣を持つてゐる。反之 170lbs ものは在庫は多いが、これは一部大手筋に偏在してゐる様子で従つて相場は概して保合である。期待されし地方も舊正月けとなつてもまだ日和見的態度を持してゐるので、目先も依然鈍重保合裡に推移するであらう。

### 販賣旬報 第5號 昭和10年3月5日

日本製鐵株式會社販賣部

#### 三軌會一据置

月日場所 2月23日、東京日鐵本社 出席者 三井、三菱及日鐵  
議事 1、重軌條賣出に關する件 外注値段は前回 12月の際と全く同一にて、三軌會は今迄金利、1% 諸掛 80錢なりしが、他鋼材と歩調を一にする爲め金利を 1.65% 諸掛を 1-20錢と改正したので、河岸着では前回と僅少の差を生ずるに到つたが、大勢上は何等の影響もない。

關稅改正の問題はあるが、是とて假定の問題なるのみならず、理論上より云へば別に支障もないので、今回も前回同様、据置きの記事と決定した。

重軌條(繼目板込) 140圓(据置)

Sanki-Kwai Tokyo, Feb. 23rd, 1935.

#### Heavy Rails and Splice bars only

R & S. B. average.	R & S. B. average.
Cif Japan £ 8-2-6	Charges ¥1.20
Ex. ch @ 1/2-% ¥139.60	Per ton of 1,016 kgs. ¥164.81
Interest 1.65% ¥2.30	Per ton of 1,000 kgs. ¥162.21
Imp. duty 21.71	

#### 4、5月積先物の申込と引受

2月15日を境界として、業界は明暗二筋道を明瞭に區劃した。賣行不振、入荷順調、生産増加等々の聲は聞きながらも、3月の需要期を目睫の間に控えて、何か事あるべしと、内心期待して居つたものが、關稅3割5分減の15日の新聞紙を見てから總ては暗路に追ひ込まれた。續いて半減の聲に益々滅入つて、外注値段がどうなるかも眼中に無く、何れも兎もあれ、見送れと買氣は全く銷磨して市場は閑散の極となつて情勢は一變した。

日鐵先物も申込は一應は締切つたが、此變化に適應する爲め、之を撤廢し、改めて申込を受ける事となつたが、今更申込を採つた處で實勢の出現も望めないで、買手側と協議の上概ね妥當と信ずる 5,000 噸の賣出に留める事として、問屋側の申込は中止する事とした。

別表は第1回に締切つた數量即ち此情勢の變化を見ない折の市場の状態を參考までに掲記したものである。6萬噸と云ふ華かな申込みも、或は今回を以て終焉となり、豪華を誇た2年餘の鐵鋼界の最後を、飾るも

のではあるまいかと見て居る筋もある様である。

引受の内譯は次の通りである。

大型 3,500 噸	4 型 1,000 噸	2 中 500 噸	計 5,000 噸			
4-5 月積先物申込高						
品名	揚地	東京	大阪	名古屋	其他	合計
等	山	4,255	2,410	30	6	6,701
不	山	4,215	1,720	—	3	5,938
溝	形	11,145	13,825	555	289	25,814
工	形	9,175	13,555	360	193	23,283
合	計	28,790	31,510	945	491	61,736

#### 4-5月積小型山形鋼の申込及引受

4-5月積小型山形鋼申込及引受高

區別	申込高			引受高		
向地	釜山	八幡	計	釜山	八幡	計
東	—	—	—	150	221	371
大	—	—	—	200	300	500
名	—	—	—	35	52	87
其	—	—	—	15	27	42
計	—	—	—	400	600	1,000

#### 2-3月積鋳力板の締切

2-3月積鋳力板の引受

	200L	170L	計
東	275	275	550
大	286	286	572
名	26	22	48
其	15	15	30
計	602	598	1,200

#### 4-5月積鋼板の締切

4-5月積鋼板の引受高

寸法	定尺	耳付	合計
4.5mm	45	20	65
6.0mm	65	50	115
8.0mm	45	40	85
9.0mm	40	50	90
12.0mm	—	10	10
合計	195	170	365

#### 4月積珪素鋼板の締切

4月積珪素鋼板の引受高

品種	B級	C級	D級	T級	計
寸法					
0.35mm	700	—	250	850	1,800
0.43mm	370	—	—	—	370
0.5mm	30	—	—	—	30
計	1,100	—	250	850	2,200

#### 1-2月積、2-3月積、及4-5月積中板の申込及引受

1-2月積中板申込及引受高

區別	申込高				引受高					
向先	1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	計	1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	計
東	1,415	855	1,550	1,030	4,850	390	190	505	365	1,450
大	465	285	545	525	1,820	465	285	545	525	1,820
名	170	75	175	45	465	100	50	120	90	360
其	10	10	104	56	180	10	10	104	56	180
計	2,060	1,225	2,374	1,656	7,315	965	535	1,274	1,036	3,810

2-3月積中板申込及引受高

區分	申込高				引受高					
向先	1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	計	1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	計
東	1,465	900	1,600	875	4,840	380	190	605	375	1,550
大	447.5	302.5	525	585	1,860	447.5	302.5	525	585	1,860
名	205	75	281	25	586	100	50	150	60	360
其	20	10	80	61	171	20	10	80	61	171
計	2,137.5	1,287.5	2,486	1,546	7,457	947.5	552.5	1,360	1,081	3,941

3-4月積中板申込及引受高

區分	申込高				引受高					
向先	1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	計	1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	計
東	1,780	1,095	1,400	900	5,175	380	200	550	420	1,550
大	515	235	600	675	2,025	515	235	600	675	2,025
名	285	130	310	55	780	100	50	150	100	400
其	20	6	95	69	190	20	6	95	69	190
計	2,600	1,466	2,405	1,699	8,170	1,015	491	1,395	1,264	4,165

## 第354回關東鋼材販賣組合理事會一据置

月日場所 2月15日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬌  
三井、三菱、岩井、日本鋼材

議事 1) 3-4月渡販賣値段の件 他種鋼材の値崩れ、細目製品の進出は銑鐵値段の改訂、鐵鋼關稅引下其他の軟材料と相俟て折角擡頭しかけた商談の買付を、躊躇せしめた觀がある。組合は3-4月渡値段につき、協議の結果金100圓替据置と決定した。

2) 引合高の件 1月6日より同15日迄に受付けた引合高は2,584 吨である。

## 3) 外電及市中値段

外電 最高 5磅6志沖着 116.96 圓河岸着  
最低 5磅5志 116.09 圓  
爲替 1志1片 1/2

## 市中相場

東京	12mmもの	104 圓	25mmもの	103 圓
名古屋	〃	103 圓	〃	101 圓
大阪	〃	103 圓	〃	100 圓

## 第355回關東鋼材販賣組合理事會一据置

月日場所 2月21日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬌  
三井、三菱、岩井、日本鋼材

議事 1) 3-4月渡販賣値段の件 鐵鋼關稅引下案が、議會に提出せらるゝを案じ居るに加へ、外電は安値を入れ、實需筋の買氣は萎縮し、手持筋は賣急ぎ西筋では、91-2 圓までの投物が出たとの噂があつた。何れにしても、鐵鋼關稅が決まりがつく迄は、買手は總見送りとなるであらう。

組合は市場安定を計るの必要もあり、3-4月渡値段は、ベース100圓据置と決定した。

2) 引合高の件 2月16日より同20日迄に受付けた引合高は982 吨である。

## 3) 外電及市中値段

外電 最高 5磅6志沖着 116.96 圓河岸着  
最低 5磅3志6片 114.80 圓  
爲替 1志1片 1/2

## 市中相場

	12mmもの	25mmもの
東京	103 圓 (1圓下)	101 圓 (2圓下)
名古屋	101 圓 (2圓下)	99 圓 (2圓下)
大阪	99 圓 (4圓下)	93 圓 (7圓下)

## 第356回關東鋼材販賣組合理事會一据置

月日場所 2月28日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬌  
三井、三菱、岩井、日本鋼材

議事 1) 4-5月渡販賣値段の件 前週鐵鋼關稅引下問題より極度に悲觀人氣に覆はれた一部問屋筋も、其後業界各方面の反對論や、政府内部及政黨の一部に、原案に對し難色ある旨報せられるに及んで、漸く成行觀望の靜觀的態度に出たので落調も一服した。殊に西筋は賣過ぎの反動もあり1-2圓方引返した。商内は依然として閑散である。

組合は4-5月渡値段につき審議の結果、市場安定の意味からメーカーの自重が最も必要とせられるに鑑み、金100圓据置と決定した

2) 引合高 (イ) 2月21日より同27日迄に受付けた引合高は1,467 吨である。(ロ) 2月中の引合高合計は次の通りである。

東京向	名古屋向	大阪向	其他	合計
100 吨	7,628 吨	4,899 吨	12,627 吨	

3) 賣約高 2月中の賣約高は1,575 吨である。

## 4) 外電及市中相場

外電 最高 5磅5志9片沖着 116.74 圓河岸着  
最低 5磅3志6片 114.80 圓  
爲替 1志1片 1/2

## 市中相場

	12mmもの	25mmもの
東京	102 圓 (1圓下)	100 圓 (1圓下)
名古屋	101 圓 (据置)	98 圓 (1圓下)
大阪	100 圓 (1圓上)	95 圓 (2圓上)

## 東西市況一總見送

目先の、市價上進を抑制するが爲には、關稅を引上げるのも一法であらう。

國內の生産能力を増大せしめて、眞の自給自足の域に達せんとするもの、所謂既定の鐵鋼國策に順應した深謀遠慮と言へよう。

現今の供給力を遠く、需要に伴はずと見る向もあるし、能力の増加を計つて戻賣りに軍配を上げ度いと聲もある。

減稅の程度も、半減も是と云ひ、附加稅撤廢が妥當と叫べば、期間説として、2年と1年との可否が論ぜられる。

斯く爆彈的關稅引下案を繞る其の後の輿論は、右往左往、各々の立場に據つて各様に評されてゐるが、26日の關稅調査委員會の大勢より推察する限りに於ては、原案即ち或種の鋼材は2ヶ年間關稅を半減すると云ふ案を其の儘今議會に呈出する事に決定したと見て差支へないやうである。

従つて今日は大體に於て甚敷い混迷状態は脱し、連れて視聽は、行動は、来るべきものに處する對策に移行しつゝあるやに見受られる。

然しながら關稅引上げ實施が確立されたのではなく、製鐵業獎勵法改廢案の議會不提出、關稅引下案の議會提出と云ふやうに、問題が闇を出で、其の正體を漸次鮮明にして來たまで、今日の市場は稍々落ちつきを取り戻したとは云へ、それも比較的の事で、不安を抱きながらも各々一流の店是、かけ引きを見出した程度と云ふべきであらう。

そこで未だ買進む者は皆無なので、小口の必需向は別として、賣買共に總見送りであり、一方メーカーよりの積出も順調過ぎるには相違ないが、斯うなると尾にヒレがつくものなので、在庫の増加が過敏に感ぜられて、何處も、彼處も、荷もたれを啣つやうになり従つて嫌でも應でも相場は無抵抗に歩一步安値に落ちこんで居るが、昨今では之れは避け難い運命で底が見へてると云ふ聲も聞けるやうになつたので、下げ過ぎた物の中には幾分戻した物もあり、中には下げ足の鈍つた物も出て來たし、各々の見方に依つて相場は3-50錢方の開きは優に見出されるやうにもなつたので、沈滞の中にも生氣稍々見ゆるの態と云はれてゐる。

それと同時に、今や我が鐵鋼界は一大轉換期に臨んでゐるので、當分は目先の材料のみで、行動するのは危険で、よろしく大局觀に依つて進退せねばならないとも云はれてゐるが、國內の能力増進、關稅の半減、日支親善の進捗、軍部豫算の繼續、等々思ひ合はず時此の言も亦以て味ふべきを思はせられる。

兎にも角にも、舊態依然として安穩たり得ない情勢があるので、此邊で市場人は鐵鋼界非常時を再認識すると同時に、或は相場の居處が訂正される過渡期なのではあるまいかと考へて、一應は從來の對鋼材觀念を檢討する要があるのではあるまいか。

纏つて目先市場を平面的に眺めれば、低迷、總見送ながら諸材料は8-9分通り折込んで最後の灰汁拔を待つ處まで來たと云ふ感がある。

## 東京市況

**丸鋼** 細丸は材料は依然として高く、一般に安賣を欲せざる氣配なるも、大阪が伸鐵組合と問屋との間に、値段の折合ひつかざる爲め、建値の發表なく、一方東京方も建値を出さざる處から、各店各様の相場を唱へるので、環境萎縮の折柄、必然的に氣弱く相場も下値を見せ勝ちと云はれてゐる。

9mm は小口當用買ボツボツ見受けられるも、今日の環境では軟化を免れざるに、在庫は多いし、大阪が安いので、其流入も氣遣はれ旁々大阪のメーカーより4月頃積出が開始される等、大勢悪に冠せて、個有的軟材料が有るので、丸鋼商會も頑張れず、4-50錢方下押し、12mm も格構だけは、エキストラを残して成行 10 圓 20 錢見當を唱へられてゐるが、實際の商内はもう少し下値の物もあるやうである。ベースは西路で、大手筋が 9 圓 1-20 錢を揃て、3-40 錢方戻したので、東京も 10 圓まで下つて其の儘臺割は無いやうであるが、大阪が 9 圓 50 錢見當を往來して居ると、時に其の流入も現れるので、丸鋼商會の機能が此處へ来て、相當口をきくとは云へ先行樂觀を許さぬものがあると見られてゐる。50mm-75mm は伸鐵多く、賣行も止つて鈍狀。伸鐵品には 11 圓以下の物もあるとか、日鐵物は比較的多くはないが、悪くなると値開も縮少されて目下 30 錢高が相場と云はれてゐる。80mm 以上も舶來物が停滯して動かず、成行 11 圓 4-50 錢となつたやうである。太丸も賣れずして無味乾燥、一率に 13 圓 50 錢ならば、商内が成立すると云はれてゐる。

**角、平鋼** 角鋼、細物は伸鐵の材料高に氣を持つて、投物なく、比較的下げ足が鈍かつたが、細丸と同様デリ安は免れず、6mm 11 圓 50 錢、7.5mm 11 圓揃と云はれ、9mm、23mm も立ち蹶いで、殊更に値頃を訂正すると云ふのではないが、他に連れて、幾分下押し、10 圓 80 錢から 11 圓見當、32mm、38mm は品薄なる爲め 11 圓 50 錢と高値を唱へられてゐるが、伸鐵が狙ふので、早晚他同様に平均されると見られてゐる。太物も舶來、日鐵物共入荷順調にして 100mm までが 11 圓 50 錢 100mm 超が 14 圓見當となつたやうである。平鋼は丸鋼の人氣に押されてはゐるが、入荷比較的少く、値頃も相當鍛鍊されてゐるので、餘り狼狽せず小甘い程度に止つてゐる。

**型鋼** 小山形は 5×40、6×45 が入荷ありし爲め、50 錢方下押ししたが、外注も高く伸鐵よりの出廻りも動き爲め、下支へられ、弱含みの程度に止つてゐる。成行 3mm 厚 12 圓 30 錢乃至 12 圓 70 錢 5×30 11 圓 20 錢、5×40 10 圓 80 錢、6×45 11 圓、4×45 11 圓 30 錢、中山は入荷極めて順調と云はれてゐる。積遅れを追い掛けてゐるもの、滿洲方面への能力を振り向けたもの等々其の原因を數へる事が出来るであらうが、斯うなると商賣であるからには、當然取らぬ、取れと云ふやうな事が起る一方、商内は皆無なので共販の賣止めも、一向に緩とならず、軟調を辿つて上も下も 10 圓が標準となつたやうである。然しながら現在の成行が關稅半減を折込済みであり、旁々此處まで來れば、大した下げも想像されないので一層度胸が据り、灰汁拔を待つと云はれてゐる。不等邊 9×50×75 は市中在庫薄なる爲め、12 圓 30 錢唱なれ共實際に賣買するとなれば、遙に安値が出るものと見られてゐる。大山は舶來物消化されざるに、八幡よりの入荷順調にして在庫増加し漸落して、11 圓を死守してゐるが、尼ヶ崎から出るとは云ふもの、將來共に日鐵の獨占分野と見て差支へなく、旁々採算上底値ではあるまいかと見られ、従つて相場も此處 4-5 日來保合つてゐる。溝、工形は溝の 5×45×75、8×90×200 工形の 8×150×300 の如く遍在物、切物又は特殊物等には未だ高値唱の物もあるが總じて溝形は 12 圓、工形は 11 圓が目

となり、大體其の程度を上値として、ボツボツ手當されるやうである。大口の見積でも現れ東西間の商内でも活潑になれば、兎も角當分は此邊でグツつくのではあるまいかと思はれる向が多い。

**鋼板** 中板は無暗に製作出来るものではなく、旁々需要も多いものなので少し冷静に復すれば、行き過ぎるのも、何うかとなるので賣人氣一服し一時下げ過ぎた 32 は 3-50 錢方引き返へし 16 も落調鈍つたが 16、23、32 は關稅半減となれば、其の影響を蒙る事が最も激しいので、氣配は軟弱たらざるを得ないやうである。23×4×8 は品切なので、15 圓 50 錢を唱へられてゐるが、之れで商内が有るわけではなく、ノミナルとしても、長い事ではあるまいと云はれてゐる。45mm 及 6mm 以上は既に値頃が低いので、關稅關係に依つては之れ以下棒下げはあるまいが、アウトサイダーが在り、需要が一頓挫を來してゐるので、需給關係如何に依つて先行多少の軟化を見るのではあるまいかと云はれてゐる。

## 大阪市況

**丸鋼** よく世間で吉といひ、凶といひ、禍といひ、福といふが、それが果して何を基準としての吉凶禍福であるかは明らかでない。おそらく、喜ばしい感情に浸るのを吉といひ、心細い感情に襲はるゝを凶といひ、何によらず物の減つて行くのを禍と稱し、ドシドシと物の殖えて行くのを、福と稱するかに思はれる。いづれにしても折角福を招きうるものを、われと我身が敢て禍に導くが如き場合には、仲々始末におへぬ。例之昨今の大阪市中に於ける鐵價の暴落がそれである。即ちいつも乍ら、大阪市場人は物事に餘り神經過敏になりすぎ、従て所謂人氣により實勢以上に市場が左右されがちであるが、全く遺憾の極みである。

實際大阪といへば、直ちに商人根性を連想せしめるが、眞の商業の傳統の歴史の上に築かるべきものであつて、眞の贅六魂は決して一朝一夕には生れない。昔から本當の學者は大阪から出た。商人も實は哲學者であり、宗教家であり、文學者であつた。恐らく現今もそうであらうが、ただ表面に現れぬだけかも知れぬ。神武天皇の御東征、神功皇后の三韓征伐以來、内外の要津となつた我大阪は、今や我國商工業の中心地となり、躍進日本の心臓部として日進月歩不斷の活動をつづけてゐるではないか。さればこの大大阪の面目にかけても、今少し物事を慎重に考へ、且つ行動せねばなるまい。

6mm は比較的供給が少いので、相場は別表の如く 10 圓 80 錢揃みである。8mm は各社共相當安値に、且つ積出しが、圓滑なるため引續き不味の成行を示してゐる。9mm は目下も呼値は、9 圓 40 錢揃であるが、何分にも少量乍ら伸鐵品 9 圓 25 錢見當の投物あり、旁々荷動きも揃々しからざるため、氣配は軟弱である。

12mm は先旬來引續き品掠れて、相場は 10 圓カツチリである 16mm 以上のベース物は本月 22 日頃より底を入れたかの觀を呈してゐる。安値 9 圓 30 錢、高値 9 圓 50 錢見當である。目先幾分上向きそうな商勢である。36mm-48mm は 10 圓 3-50 錢見當であるが、過般來キロトン 7 圓のエキストラ廢止詔に嫌氣投げ當りしたため、市價は反落したが、幾分下げすぎの感あり。50mm-100mm は大鐵、永、尼鋼等よりの出廻り、順調にて且つ尼鋼ものは、市中相場は 10 圓 50 錢と異常な安値を示現してゐるので、他社品もこれに引ずられ勝ちである。日鐵品は品質良好であるので先づ 11 圓 2-30 錢見當である。太丸不變。

**角、平鋼** 角鋼細物は概して供給少きため氣配は比較的駈りしてゐる。8mm 10 圓 90 錢、9mm 並に 12mm は丸の不振を眺めて不汲、市中相場は 10 圓 6-70 錢見當である。

**平鋼** 小形ものは相當高値を維持してゐたため、最近丸鋼の鈍重と共に各メーカーはこれが製作に轉向しつゝある様子であるので、相場は下向き歩調に轉じた模様である。

3mm厚 10圓 80錢、6mm 10圓 50錢、其他のものは原價は相當高いが四圍の環境不良なるため、相場も 10圓 5-80錢と頭重い

**型钢** 小形アングル 3×40 は日鐵の賣出し、少い所へ伸鐵も材料難のため、大して製作せず従つて相場は 14圓カッチリを唱へられてゐる。反之 3×20、3×30 は日鐵よりの出廻りは少いが、伸鐵品の供給過剰なるため、相場は 12圓 3-40錢見當である。但し日鐵品位に外注品は品質良好なるため、13圓カッチリを唱へられてゐる。5×40 は日鐵釜石工場よりの積出し順調であるが、これは日用品の事として賣行きも相當あるため、彼此相殺して相場は先づ 11圓 3-40錢見當である。中形アングルは關稅引下問題を織込んで、氣配は閑散不動。就中 65、75等は相變らず共販、アウトサイダー共に積出し順調であるため、唱値は別表の通りであるが、實際の取引は 10圓以下と云はれ、まことに混沌たる有様と云はれてゐる。不等邊中形アングルは賣行不振の所へ日鐵よりの荷廻り良好なるため、市場では一般に荷免れ氣味である。同大形アングルは概して、品掠れであるので、理論的には相場は一反撥あるべきであるが、四圍の情勢は之を許さず、11圓 70錢位まで下押した。大形等邊アングルは外注品のストック相當あり、旁々日鐵よりの積出し順調なるため、相場は頭重い。チャンネル 75×180 は 17圓カッチリである。其他のものは保合圈内である。ジョイスト 8×150×300 は日鐵よりの手當薄のため相場は 15圓と光つてゐる。其の他のものも亦市中ストックはさして多い方ではないので、底意は駭りと見られてゐる。

**鋼板** 1-2 中板は關稅引下げの聲に全く萎縮した形である。市中相場は別表の通りであるが、兎に角、一部策動筋の買漁りのため幾分引返し氣味である。厚板は目下市中在庫は相當多いが、賣行も弗々ある所から、目先悲觀するには及ぶまいと見られてゐる。

**線材** 市中在庫は共販、外注、アウトサイダー品共に豊富なる所へ、相變らず製品界の不振其他特に、今回の關稅問題には少からずショックを受けたものゝ如く、従つて目先賣買共脱み合ひの態である。相場は別表の如く 102圓唱へなるも實際はそれ以下にても賣應じてゐる手合もあるやうである。

**鐵力板** 目下大阪市中には、6社在庫約 10 萬箱、其他のものが約 4 萬箱あり旁々安値 W・W の脅威あり、さらだに賣行不振の昨今とて、全く休商同様の閑散振りである。

## 2 月中の日誌

1 日 歐洲よりの日本向鋼材運賃 3片引上げらる。但コストに於てカバーするので、G、I、Fには影響薄なりと。

○日鐵創立 1 週年を迎ふ。

○ロンドンに於て英、佛第 1 回正式會談開かる。兩國首相、外相の他數氏を數へるのみの密議なりしと。

2 日 蔣介石氏は中央通信社を通じて、排日行動抑制を國民に警告す。

○歐洲の安全補強策たる英、佛協定成立す。

3 日 銑鐵建値改訂問題に關し、商工省、日鐵、銑鐵共販 3 者間に對策成り覺書發表せらる。大體の骨子は

- (1) 日鐵の出銑は舊建値にて仕切り、(2) 滿洲銑は先に決定せる建値にて仕切り、(3) 以上兩仕切値段及外銑輸入値段の 3 者を平均して共販 1-3 月渡賣値を決定す、(4) 以上に依り引下げらるゝ額は、割戻の形式を以て實行、(5) 共

販の改訂値段は製鋼、鑄物用 2 本建とする事等。

4 日 銑鐵の建値は次記の如く改訂發表さる。

鑄物用 47 圓 (2圓 80 下げ) 製鋼用 48 圓 50 (1圓 30 下げ)

○本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/4-1/2)

Bar Base 5-5-9, Angle Base 5-5-9, Plate 6-11-0

5 日 3 港鋼材輸入は前月と殆ど同量の 4 萬 6,000 噸なれ共、此の邊が頂上ではあるまいかと見られてゐる。

○衆議員豫算總會に於て、商相は製鐵獎勵法の改廢と將來銑鐵の供給不足に依つて、銑鐵位に鋼材市價の昂騰する場合には、暫定的に銑鋼關稅引下げの考慮を要する旨言明す。

6 日 東西市況は好材料皆無なるに、商内閑散を極め德里貧を辿つてゐる。

○米國々務省はモスコウの米國總領事館を廢止すると共に多數の大使館、領事館關係官吏を引揚げしむる旨發表す。

9 日 大藏省發表の 2 月上旬對外貿易は次の如し (朝鮮、臺灣を含まず。單位 1,000 圓)

輸出 54,338、輸入 78,267、合計 132,605、入超 23,929、入超累計 91,846。因に鐵の輸入は 9,265 にして前年同期に比し 4,081 の増加なりと。

○政府は臨時豫算總會に於て、本會期中に於て更に 1,500 萬圓程度の豫備金追加要求を提出する見込なる旨言明す。

11 日 本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/4-1/2)

Bar Base 5-5-9, Angle Base 5-5-9, Plate Base 6-11-0

14 日 豫算案は無修正で原案を可決し、衆議院を通過す。

15 日 今議會に呈出せんとする鐵關稅引下問題、その他關稅改正諸事項に關し關稅調査委員會幹事會開催せらる。

○銑鐵共販會社は濠洲 B・H・P 會社より第 1 回分として 4-6 月渡にて銑鐵 1 萬噸を輸入する事に決定す。

16 日 東西市況は關稅引下説により、混迷を來し、一層沈滞し、相場も軒並軟調。大阪にては丸鋼ベース 10 圓の關門を割り 9 圓 7-80 錢となる。

○伊太利とエチオピアの紛争擴大し、伊國は 3,000 の義勇軍を動員してアフリカへ送る。

18 日 米國大審院は金約款問題に關し、私的債務に對しては政府の金約款廢棄共同決議を有效なりと判決し、政府の債務(金證券を除く)に對しては無効なりと判決した。

19 日 王龍惠氏入京す。個人の資格なれ共、朝野の名士と會談し日、支關係の整調に好影響を及ぼすものとして注目せらる。

○本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/4-1/2)

Bar Base 5-5-9, Angle Base 5-5-9, Plate Base 6-11-0

20 日 大藏省發表の 2 月中旬内地の對外貿易次の如し、(單位 1,000 圓)

輸出、63,646、輸入 85,424、合計 149,070、入超 21,778、入超累計 113,624。因に鐵の輸入は 5,972 にして前年同期に比し 1,792 の増加なりと。

23 日 パラグアイ國は國際聯盟に脱退を通告す。

26 日 米國外務省の發表に依れば、昨年中の同國屑鐵輸出は、空前の記録で 1,835,554 噸に達し、内大部分たる 1,168,790 噸は日本向なりと。

○關稅調査委員會に於て鋼材の輸入稅半減案を、2 日の衆議院に呈出する事に決定す。

27 日 鐵鋼の關稅半減が、實現性を帯びて來たので、市場は一路



底値に迫りつつあるし、必然的に賣買共に總見送りとはなつてゐるものゝ、混迷状態は稍々恢復されて悪いなりに度胸が据つたやうである。但前途の見透しが、判然としたわけではないので、各様の見方に依つて相場は軟調に於て、區々相を示してゐる。

○支那は中央政治會議に於て、排日貨禁止案を可決し、國民政府に交附したので、政府は直に全國政府機關に發令せりと。

28日 大藏省發表の2月下旬對外貿易次の如し (單位 1,000 圓)

輸出 62,643、輸入 93,347、合計 155,990、入超 30,704  
入超累計 151,028。因に鐵の輸入は 6,179 にして前年同期に比し 3,591 の増加なりと。

2 月中爲替相場

區分			區分		
月日	對米	對英	月日	對米	對英
2. 1	28- $\frac{3}{8}$	$\frac{1}{2}$ -0	2. 16	"	"
2	"	"	18	"	"
4	"	"	19	28- $\frac{1}{2}$	"
5	"	"	20	"	"
6	"	"	21	"	"
7	"	"	22	28- $\frac{3}{8}$	"
8	"	"	24	"	"
9	"	"	25	"	"
12	"	"	26	"	"
13	"	"	27	"	"
14	"	"	28	"	"
15	"	"			

販賣旬報 第6號 昭和10年3月15日

日本製鐵株式會社販賣旬報

5月積三S會賣出協議會一据置

月日場所 3月11日、日鐵本社 出席者 三井、三菱、日立、高島屋及日鐵

議事 5月積三S會賣出に關する件

1、値段 他の鋼材は輸入關稅の半減が議會に於て審議されて居る爲め市場も不安に滿されて居るが三S會賣出は此域外にある爲め何等の影響もなく、Cif も前月と變化なく同様なるのみならず、前回問題となつたテツセンも現品が漸く到着したのみで未だ其實績も不明なる爲め今月は全部前回通り据置きとし數量も申込が 2,250 噸なるにより全部引受けと決定した。

値段

品名	等級	單位	金額
(イ) 電働機用珪素鋼板	B 1 級	1 噸に付	金 305 圓 (据置)
函入のもの			金 295 圓 ( " )
(ロ) 電働機用珪素鋼板	C 1 級	1 噸に付	金 325 圓 ( " )
函入のもの			金 345 圓 ( " )
(ハ) 電働機用珪素鋼板	D 1 級	1 噸に付	金 420 圓 ( " )
函入のもの			金 420 圓 ( " )
(ニ) 變壓器用珪素鋼板	T 1 級	1 噸に付	金 420 圓 ( " )
函入のもの			金 420 圓 ( " )
(ホ) 2 級品 4 割見當混入差支なし			
(ヘ) 珪素鋼板厚物に對する値引なし			

2、數量 5月積三S會賣出の申込内容は次の通りである。

B級	C級	D級	T級	計
1,200 噸	—	285 噸	805 噸	2,290 噸

Prices of Foreign Electrical Steel Sheets

Tokio, Mar. 7th, 1935.

Remarks	British Ezch. @ $\frac{1}{2}$ - $\frac{1}{8}$		American (Exch. @ \$ 27 $\frac{3}{4}$ )			German Ex. @ $\frac{1}{2}$ / $\frac{1}{8}$
	Stalloy (T Class)	Special Lohys (B Class)	Armco Trancor#1 (T Class)	Armco Trancor#2 (T Class)	Armco Electrical (B Class)	Thyssen Dynamo (B Class)
Cif. per 2,240 lbs	£ 27-12-6	£ 20-19-0	\$ 110'00	\$ 122'00	\$ 92'50	£ 15-8-0
Exchange into Yen	¥ 470'44	¥ 357'54	¥ 396'39	¥ 439'63	¥ 333'32	¥ 262'81
Interest 1'65-1'15%	7'76	5'89	4'55	5'05	3'83	4'33
Imp. Duty	6'77	6'77	6'77	6'77	6'77	6'77
Landing charges	1'20	1'20	1'20	1'20	1'20	1'20
Per 2,240 lbs	¥ 486'17	¥ 371'14	¥ 408'91	¥ 452'65	¥ 345'12	¥ 275'11
Per 1,000 kgs	¥ 478'49	¥ 365'28	¥ 402'45	¥ 445'50	¥ 339'67	¥ 270'76

4-5 月積美板會賣出協議會一据置

月日場所 2月8日、大阪新大阪ホテル 出席者 三井、高島屋及日鐵  
議事 4-5 月積美裝鋼板賣出に關する件 買手の希望は前月に引き続き鋼板市況の不味を改めざる爲め、今月は多少の値下げをなし、販路の確保と賣行の振興に便せられたしと云ふことであつたが、今月に於ける市況は、例年の例によつて實勢以下に表現されるものであり、従つて今月の市況のみを以て判斷して、値段を決定する事は妥當でないといふ議論もあつて、結局今暫く情勢を靜觀すべしと云ふことで、一應前月通り据置きと決定した。數量に就ては鳩は 340 噸以内とし、鶯は申込みある場合は協議の上引受けることとした。

5-6 月積美板會賣出協議會一値少値下げ

月日場所 3月12日、日鐵本社 出席者 三井、高島屋及日鐵  
議事 5-6 月積美裝鋼板賣出に關する件 市況として當社品は殆んど確實なる消費者を擁し居る爲め手持も餘り増加せざるも現在は關稅問題等に搦んだ市況の悪化に祟られて賣行不振と、中板の落調に禍され、一方社外品の統制の破綻に基く安値品の彷徨を見て概觀して前月より番物 16 圓羽み mm 物 13 圓見當の値下りを見居る爲め、美裝鋼板として此趨勢に歩調を合はすれば相當の値下げを必要とするも、第 1 關稅問題其ものが今日の處にては何れに行くや殆んど見透し得ざる状態にて、今之を根據として建値の變動をするは餘りにも早計なるも、他方市場の氣運はは大勢上より見て無理からぬ事にて、此際賣行の喚起を期待し得ざる故日鐵品の販路を確保する爲めには若干は賣出す必要あるを以て、彼是取捨して結局關稅問題の歸趨の分明する迄と市場の安定する迄の應急手當として、値少の値下げに留めて數量は 400 噸見當を賣出し、申込を見たる上決定する事とした。

4-5 月積美裝鋼板の締切

品 種	4-5 月積美裝鋼板の引受高					計
	白鶯	赤鶯	白鳩	赤鳩	青鳩	
寸法						
B. W. G. #22	16	1	2	—	—	19
" #20	20	1	8	—	—	29
" #19	12	—	—	—	—	12
" #18	9	—	7	—	—	16
" #17	—	—	—	—	—	—
1'6 mm	43	1	44	—	—	88
2 mm	9	—	—	—	—	9
2'3 mm	12	—	35	—	—	47
3'2 mm	2	—	82'5	—	—	84'5
計	123	3	178'5	—	—	304'5

第 357 回關東鋼材販賣組合理事會一据置

月日場所 3月7日、組合事務所 出席者 日鐵、鋼管、吾嬬、三井、三菱、岩井、日本鋼材  
議事 1、4-5 月渡販賣値段の件 鐵鋼關稅の見通しが不明

の爲め實需方面の買控へ、問屋の氣迷等で商談は依然閑散を極めてゐる。従つて在庫高も多少増加の模様ありて氣配を稍々重苦しくしてゐる。組合は4-5月波値段を据置と決定した。

2、引合高 2月28日より3月7日迄に受付けた引合高は7,365 噸である。

### 3、外電及市中相場

外電	最高	5 磅 5 志 9 片 沖着	116.13 圓 河岸着
	最低	5 磅 3 志 6 片 "	114.21 圓 "
	爲替	1 志 2 片 16 分の 1	

市中相場	東 京	12mm	101 圓	25mm	100 圓
	名 古 屋	"	101 圓	"	98 圓
	大 阪	"	97 圓	"	92 圓

### 2 月中三港輸入概況—前半 69% 後半 31% 税済

1、昭和7年6月15日鐵鋼國策の見地より出で、關稅の増徴が公布せられてより略3ヶ年の日子を經過した。

赤坊も3年経てば3ツになる。

輸入に脅かされ、國外に依存して、其の勢力に制肘せられてゐた頃を思へば我が鐵鋼界も確にそれ丈けの前進を示してゐるに相違無い。内地供給力は6年180萬噸、7年210萬噸、8年280萬噸、9年330萬噸と加速度に増加し10年は380-90萬噸と豫想されてゐる。販路も軍需と云ふ特惠に加へて滿州國が出現し、輸出が起り、内地一般の消費も擴大され高度化されて、國內の製品を消化する苦勞は無いやうである。

そして供給力は將來一段と増進する事が豫約されてゐる一方需要も進展力こそあれ現状維持や退歩するが如き運命には置かれてゐなかつたので、局部的には硬軟浮沈は免れなかつたが、大局から眺めれば將に鐵鋼界は時流に乗つて日進月歩、名實共に自給自足の域に達するの目前の事と見られてゐた。

處が最近、2ヶ年間關稅を半減すると云ふ關稅改正案なるものが出現して、3月7日の衆議院本會議に上程され特別委員會付託となつたので、順風滿帆、一路理想の彼岸に邁進してゐた斯界は、此處に計らずも昔を今になすよしもがなと云ふやうな妙な立場に置かれる事となつた。

然しながら此の原案が其の儘實施せらるゝや否やは不明であるし假令實施せらるゝとしても前述の如く國內の生産力は必然的に増大せざるを得ない一方、需要も現在は氣迷總見送りで表面閑散を極めてゐるが、決して此儘推移するを許されない事情にあるので、伸びんとする生命力は此の抑制的とも思はれる障壁の前に屈する事なく之れを踏破して進むであらうから我が鐵鋼界全般からは決して無批判に之れを悲觀するには當らないのではあるまいか。

但輸入界に關する限りは正に當面の問題であり歴史的な事件なのでそれ相當の波亂、變化は免れ難いであらう。

2、7年の關稅増徴實施後は輸入の手當は激減して、7年12月までは1ヶ月の三港合計は1萬噸に達せず、8年上半年は異常なる内地市場の好調に煽られ思惑旺盛となつて1ヶ月5萬噸を超へた事もあつたが、之れは全く異例で、大風一過後即ち8年9月からは2萬噸を超す事は伸々困難らしく、1ヶ月三港合計は2萬噸程度を常態と見て差支へない状態であつた。

尤も9年11月からは變態内注とも見るべき輸入があつたので此の常態に變調を來したが數量より見るも、思惑上から眺むるも、市場の在庫を比較するも、8年に於ける輸入増加状態よりも今回の増加は内容、外觀共に窮屈なる處があつて本年1月迄早く減退、衰微の傾向を辿り始めたので最近の内地鐵鋼界の素晴らしい躍進振りと思ひ

比べて、愈々鋼材は自給自足の軌道に乗つたと見られたものである。

水物の輸入を豫斷するのは差し控へるべきであらうが、需給關係と輸入の歴史的傾向から取て歸納すれば、今回の關稅異變無かりせば、概念上輸入數量は2萬噸が1萬5,000噸となり1萬噸となつて遂には輸入は特殊物の分野に追ひ込まれる事になつたであらう少くとも其の過程に於て輸入状態の内容、數量の見透しがつく事にはなつたであらうが、若し今回の關稅改正原案が實施せらるゝとなれば當分は斯ういふ見方を變へねばなるまい。

然しながら根本的に動搖波亂を來するが如き事態に立ち至るであらうか？

3、今月の三港合計は2萬5,000噸で前月より2萬噸減である減少傾向にあつた處へ關稅半減問題が降つて涌いたので中旬以降は保稅にかけた物が多くて此の激減となつたと見られてゐる。

關稅改正に關係を持たぬ鉄力と特殊鋼を除いて本月税済された物は中旬以前が三港計13,100噸で中旬以後が神戸400噸、大阪3,500噸、横濱1,900噸三港計5,800噸なので今月の輸入は前半が69% 後半が31%と云ふ割合である。斯く後半の輸入が少量なので一應は保稅を懸念し輸入戦線に大異状があるのではあるまいかと考へ度くなるが其の内容を検討すれば餘り悲觀するにも當らないやうである。

後半税済された物は、(1) 稅率の如何に關せず手當せざるべからざる實需物、(2) 到着後直ちに引取る事を前提として大手筋に輸入を依頼したる物、即ち輸入者自身はむしろ速に税済して取引を完済し引取先との引渡問題惹起を避けたる物、(3) スクラップとして申告したるも課稅せられたる例の見込違ひの物、(4) 先行市況を悲觀しむしろ關稅問題を無視して早く手仕舞するを賢明と見たる物等である。

この中(1)は保稅に在るとしても大した數量ではなく又實需たる特殊物なので數量に於てもメーカー及市場に對しても大した影響はないであらう、(2)は大體入荷終了したので之れも亦今後の輸入は大して問題とせず済むらしい、(3)は善意に解すれば課稅問題に關せず申告せらるべきもので輸入表に現れる數量は變らず保稅は多くないと見るのが至當であらう。

問題は(4)で業界に重壓を加へる物即ち一般黒人に依り思惑せられた市場性の物が之れなので今後減稅の浪に乗つて増加し且つ現在保稅に潜在する性質を多分に有してゐるが之れ復内地生産力の擴充は本格的となつたし世上一般に供給激増近しの感を深めても居り旁々市場向品の思惑は1月既に減少の途にあつたので、保稅も新規手當も業界に混亂を招來する程の激増は來さないのではあるまいか。然しながら現在保稅が増加し税済物が減少してゐるには違ひないので、關稅問題が解決すれば保稅の庫出しと、其月の輸入とで相當の増加を見る事は避け難いであらう。

### ブラツセル通信

3月2日入電 市場閑散、先行も同斷の見込。

國際鋼管組合は3月31日限り解消を傳へらる。

2月15日發信 市況は益々沈靜に赴き輸出向唯一のアルゼンチンも發注細り行き當分は此儘にて春暖の候迄成行くにあらざやと申居候、鋼塊カルテル委員會は明日巴里に緊急召集せられ専らザール問題に關し獨佛間の協定を討議し尙英國との交渉につきても打合せある筈なりとのことに候。

### 東西市況—低迷

關稅改正案は7日の衆議院本會議に上程され特別委員會に付託されたが之れまでの情勢から推して原案には未だ次の點に關して研究

の餘地が残されてゐるらしい。

1、減税期間を2ヶ年とする事の適否。而して1ヶ年を妥當とする説と期間を定めずして適當なる時期に復舊するを可とする聲とがある。

2、税額を半額とする事の適否。而して附課税撤廢の程度を妥當とする説と今や自給の域に達せんとしつゝある此際我鐵鋼界を再び輸入の脅威と國外依存の下に置くは國策上より見るも不當である。よるしく從來通りの政策を以て進み、内に自らの力を養ふべきであるとする聲とがある。

従つて市場は最悪の場合を覺悟してゐるとは云へ氣迷を脱する事が出来ず警戒氣分が必然的に積極的の出動を阻止して、餘儀ない小口當用の賣買を除いては商機依然として消廢の儘と見られてゐる。殊に最近鋼材の値下りに依る仲間内の痛手が懸念されて賣警戒が生じたので市場の萎靡、沈滞改まらず一列一體にザリ安を免れないやうである。

### 東京市況

**丸鋼** 6mm は伸鐵は依然として材料高なれ共、工場の運轉上無理を押し賣應するに至りたるに西路よりロッドの伸しも入るので2-30錢方下押しして10圓80錢見當を唱へられるに至つた。7.5mm は10圓70錢揚。9mm は大阪の安値物が散見され従つて東京の伸鐵も之れと競争の立場に置かれるので、市況は頭重く成行10圓と云はるゝも臺割の物の有るは免れないやうである。12mm は比較的品薄で10.1圓と幾分高値唱なるも是復環境に連れて下値で取引されてゐる。ベースは市中在庫は多からず商内も少量ながらポツポツ見受けられるが、如何せん大勢不振なるに西安に引摺られて、10圓を辛じて支へてゐるに過ぎず10圓以下も有ると云はれてゐる。50mm-75mm は日鐵品は餘り多くはないが、伸鐵が特殊需要杜絶せし爲めその能力を市場に振り向けるので2-30錢方下押し、80-100mm も舶來物の入荷は一巡したが日鐵物と指定する向は殆どなくなつて、成行11.3圓前後を唱へられてゐる。太丸は高値13.50錢止り。

**角、平鋼** 角、平は大口に纏つて出るものではないので自動的に上下する事少く環境に影響される物なので一列に軟調を呈してゐる角は伸鐵が材料高を種に頭張れず旁々入荷は少いが荷動不振なる爲め不味、32mm も入荷あつて10.8-9圓となり只38mm が品掠にて唱値ながら11.5圓と光つてゐる以外は何れも1-20錢のザリ安である。平鋼も6×65、9×65等品掠にて高値唱なりし物も入荷を見て忽ち5-70錢方急落して他寸法と歩調を合はせる等總じて伸鐵及西路よりの流入を折込んで各々ザリ安の中に地ならしをされたと思はれてゐる。

**型鋼** 小山形3mm厚も伸鐵が轉向して來たので不冴、5×40も入荷順調にして原價を下廻るとか小山形も時流に押されてゐる。3×20は12.50圓、其他の3mm厚は12圓、5×4010圓60錢4×4511.20圓、6×4511圓見當である。中山は6×65、8×75、12×75、9×50×75等が少く、9×75や不等邊が多いとか、需要は當用買絶へず、在庫も案外多からずとか、西路から河岸着9.5圓の物が來るとの噂とか區々雜多の材料は數へられてゐるが不人氣は依然として改まらず、等邊は10圓をズルズルと割つて9.8-9.0圓附近を彷徨し、不等邊は9×50×75が保合つてゐる以外は10.2-3圓に平均されたと思はれてゐる。大山形は舶來、日鐵品共に在庫多く、商内は少く、相場は11圓唱なれ共實際に出來る處は10.8-9圓程度と見られてゐる。11mm×150mm が大阪に引かれて目下品切状態

となつたが、遂に11圓の聲を聞かず10圓臺にて取引されたやうである。溝形も11.5圓乃至11.8圓が相場となつたので採算が採れゝば上の部で5×40×75が未だ16圓と高値なる外は7×75×180も入荷案内だけで11.6-7圓となり12圓臺は完全に影を消したと云はれてゐる。商内も微々たるものである。工形は在庫多く荷動も溝形より少いので溝形に輪をかけて不振のやうである。8×150×300も買氣消廢の折とて買占の效見えずして一向に荷動無きため軟化したとか、或は又一手に買占めて居た筈が他店で賣出した爲めに思惑外れなかつたとか、何れにしても成行12.50圓となつて5×75×75と云ふ特殊な品物を除いては例外的値頃の物も無くなり、7×100×200の如く10圓臺の物も現れるに至つた。

溝形、工形は大型物を從來餘り手掛けぬ向で過般の異常なる好調の夢を追つて手持して居たのがシビレを切らせて安賣するので、それも軟調を助長したやうであるが最近では思惑に非ずして見積物が出れば安値物の先買をする氣配も見えるので、相場も稍落ちつき此邊が下げ止りではあるまいかといふ聲もある。

**鋼板** 16、23は市中在庫多からず、需要家向荷動もポツポツ現れてゐるので例外的に保合つてゐる。若しも、假りに、今回の關稅問題が無く、且つそれに關連して生じたのではあるが整理物の競賣と云ふやうな事が無かつたならば、今頃は多少なりとも好轉してゐるのではあるまいか、と還らぬ繰言を聞くやうになつたので、先行きは兎も角目先は小康を得てゐるやうである。3.2、4.5、6.0は在庫多き爲め頭重く、2月末大口見積物出でたるが相場は一向に土らず彈力の無い事を物語つてゐる。8mm以上も商内更に無く旁々西安に引摺られて軟調不熄と云はれてゐる。

### 大阪市況

**丸鋼** 本年に入つてから目立つた新規需要が出た理でもない所へ一般に各社共愈々本格的の増産に着手しつゝあるので、この所供給過剩の氣念が頗る濃厚である。即ち當大阪市場には現在約12萬噸乃至13萬噸のストック(レールを除く)があると云はれてゐる大阪の常態のストックは先づ6萬噸乃至7萬噸と推定されてゐるが正に2倍の状態である。従つて二三の強材料も目下の市場には何等刺戟にはならないやうであるので、各問屋共自己のストックの處分に吸々たる有様にて未だ氣迷ひの域を脱せず、ひたすら需要期である4月を待ちわびてゐる。

6mm及び8mmは金融關係で伸鐵品の安値處分品のため市價はとかく崩れ勝ちである。従つて買手は先安を見越して見送り、ストック漸増と相俟つて6mmは先旬來60錢方の反落を示し8mmは目下10.1圓揃みである。目先も樂觀は禁物とされてゐる。9mmは伸鐵其他各メーカーよりの出廻り順調なる所へ荷動き揺々しからざるため相場は頭重い。日鐵定期契約も更改期に直面することゝ一部軟派問屋では之を廢止すべしとの意見もあり、従つて目下商内は皆無と云はれてゐる。

12mmは引續き市中品掠れのため手堅い成行を示してゐる。ベース物は先旬來幾分引戻し氣味であつたが、各社より大量の入荷ありしたため相場は上げ溢りの態である。中丸は既報の如く日鐵品は手當薄の處へ賣行も比較的良なるため11.6圓カツチリであるが他社品は積出し順調なるため10圓5-80錢見當である。太丸は當社品並に外注品の入荷弗々あるため相場は次第に安い。

**角、平鋼** 角鋼細物は先旬來引續き手堅い成行を示してゐる。中形並に大形角は賣行弗々あるので氣配は保合である。平鋼は既報の

如く丸鋼の不振を眺めて不訝。3mm厚は最近伸鐵品の投物のため相場は10圓6-70錢見當である。他のものはジリ安。

**型钢** 小形アングル 3×25、3×30 は賣行弗々あり旁々出廻り良好ならざるため市中ストックは漸減の有様にて従つて相場は強保合である。中形アングルは先般來下げ過ぎの感あり、然して昨今では共販よりの出廻り一巡したるため市中相場は幾分上向きそうな様子である。50×50は元來アウトサイダーが製作せざる所へ共販も大して積出さざるため相場は他の中形アングルに比して幾分高い。不等邊中形アングルは市中在庫薄のため相場は10圓7-80錢見當を唱へられてゐる。

大形等邊アングルは賣行不良の爲め市場は幾分荷売れ氣味といはれ従つて相場は頭重い。不等邊大形アングルは外注品、内注品共にストック豊富と云はれ従つて市中には投物も散見せられて氣配は不味沈靜と云はれてゐる。チャンネルは需給の調節宜敷きため氣配は

小腕りと云はれてゐる。ジョイスト 8×150×300 は市中極端なる品掠れて呼値は15圓カッチリである。他のものは先づ可もなし不可もなしか。

**鋼板** 1-2 中板は前報の如く關稅問題に氣を悪くしてゐる所へ最近アウトサイダーよりの出廻り至極順調となりたるため相場は頭重い。厚板は荷廻り良好の所へ賣行不良のため市中在庫漸増の態にて従つて相場は次第に安い。

**線材** 市中在庫は相當豊富であるやうであるが昨今では日支關係の好轉により對支製品輸出が相當芽をふきかけて來たらしく従つて原料ロツドも幾分見直したようである。

**鋳力板** 相變らず商内は閑散である所へ東京よりの安値契約品の引取方につき一部問屋の間に紛糾を生じて居るらしく従つて一級問屋も之が成行を注視し目下商内らしき商内は出來ぬとの事である。

東京大阪市中相場

(大阪 上 2月15日 中 2月25日 下 3月5日)  
(東京 上 2月16日 中 2月27日 下 3月8日)

寸法	2月中旬		2月下旬		3月上旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
<b>丸鋼</b>						
6mm	11:30	11:00	11:00	10:80	10:80	10:20
9mm	10:40	10:10	10:00	9:40	10:00	9:40
12mm	"	10:30	10:20	10:00	10:10	10:00
19mm	10:30	9:90	10:00	9:30	10:00	9:40
25mm	"	"	"	"	"	"
50mm	11:20	11:00	11:00	11:30	10:80	11:60
65mm	"	"	"	"	"	"
130mm	13:70	14:20	13:50	15:50	13:50	13:50
150mm	13:50	14:00	"	13:30	"	"
200mm	14:00	14:20	"	14:00	"	13:70
<b>角鋼</b>						
9mm	11:00	11:20	10:80	10:50	10:70	10:80
12mm	"	11:00	"	10:60	"	10:50
16mm	"	"	"	10:80	"	"
19mm	"	10:80	"	10:60	"	"
38mm	"	11:00	11:50	10:80	11:50	10:70
50mm	11:20	"	11:00	11:00	10:80	10:90
65mm	11:80	11:80	11:50	10:50	11:40	11:30
100mm	"	"	"	11:70	"	11:50
<b>平鋼</b>						
6×38	10:90	10:80	10:80	10:50	10:70	10:40
6×50	"	10:85	"	10:60	"	"
6×75	11:50	11:10	11:50	10:80	11:30	10:60
9×100	11:70	"	"	"	11:50	"
12×100	"	"	"	"	"	"
<b>等邊山形鋼</b>						
6×50×50	10:30	10:70	10:00	10:40	9:90	10:10
6×65×65	"	10:30	"	10:00	"	10:00
9×75×75	"	"	"	"	"	"
9×130×130	11:40	11:80	11:00	11:50	11:00	11:50
12×130×130	"	"	"	"	"	"
15×150×150	"	"	"	"	"	"
<b>不等邊山形鋼</b>						
9×50×75	12:30	12:50	12:30	13:00	12:30	12:30
10×75×100	10:70	10:80	10:50	10:50	10:30	10:90
10×90×125	"	"	"	"	"	10:80
9×100×150	11:30	"	11:00	12:00	11:00	11:50
12×100×150	"	"	"	11:70	"	"

寸法	2月中旬		2月下旬		3月上旬		
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	
<b>溝形鋼</b>							
5×50×100	12:20	12:80	11:70	11:80	11:50	12:20	
6×65×125	12:60	13:50	12:00	13:50	11:70	13:00	
6.5×75×150	"	14:00	"	13:00	"	14:50	
7.5×80×200	12:00	12:00	11:80	11:80	11:60	12:20	
9×90×250	12:30	12:50	12:00	12:30	11:80	12:50	
10×90×300	"	"	"	13:50	"	"	
<b>工形鋼</b>							
5.5×75×150	11:80	12:00	11:40	12:50	11:50	12:50	
7×100×200	11:50	"	11:10	11:80	10:80	11:80	
8×150×300	14:80	15:00	14:50	15:00	12:50	15:50	
10×125×250	11:60	12:20	11:20	12:50	11:00	12:00	
12×150×350	14:00	"	11:50	13:00	11:20	"	
<b>鋼板</b>							
1.6×3'×6'	15:30	15:20	14:80	14:50	14:80	14:50	
1.6×4×8	15:40	"	"	14:70	"	"	
3.2×4×8	13:90	14:20	13:50	13:30	13:20	13:60	
3.2×5×10	"	"	"	"	"	"	
6.0×4×8	12:80	13:00	12:60	12:60	12:30	12:40	
6.0×5×10	"	"	"	"	"	"	
9.0×4×8	"	12:60	12:70	12:20	12:40	12:00	
9.0×5×10	"	"	"	"	"	"	
<b>薄鋼板 (13枚)</b>							
英川	—	—	—	—	—	—	
八崎	60	68	62	63	67	67	
<b>鋳力板</b>							
米	{ 170 lbs	28:60	29:70	28:60	29:40	28:50	29:50
	{ 100	15:50	15:70	15:50	15:00	15:30	15:00
英	{ 170	28:10	29:20	28:10	29:00	20:00	29:00
	{ 100	15:10	15:20	15:10	14:50	14:80	14:50
八幡	{ 170	28:80	29:70	28:80	29:40	28:70	29:50
	{ 100	15:60	15:70	15:60	15:00	15:40	15:00
<b>線材</b>							
No. 5 #		103:00	104:00	100:00	102:00	102:00	103:00

備考 單位 100kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 當り。鋳力板は 1 箱當り。

2-3月重要鋼材輸入速報

區分 品名	中旬 {自2月7日至2月16日}				下旬 {自2月17日至2月26日}				上旬 {自2月27日至3月6日}										
	神戶	大阪	横濱	合計	神戶	大阪	横濱	合計	神戶	大阪	横濱	合計							
	中旬計	中旬計	中旬計	中旬計	下旬計	下旬計	下旬計	下旬計	上旬計	上旬計	上旬計	上旬計							
中板	—	51	113	674	674	752	787	—	—	97	210	—	674	97	884	—	19	—	19
1.6mm及1/8"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2.3mm及3/16"	—	—	61	—	—	—	61	—	—	—	61	—	—	—	61	—	—	—	—
3.2mm及1/4"	—	461	758	—	152	461	910	—	—	111	869	—	152	111	1,021	—	101	—	101
4.5mm及3/8"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他	—	—	—	20	129	20	129	—	—	—	—	9	138	9	138	—	—	—	—
計	—	512	932	694	955	1,206	1,887	—	—	208	1,140	9	964	217	2,104	—	120	539	659
厚板	—	103	103	—	—	103	103	—	—	—	103	—	—	—	103	—	—	—	—
6mm及1/4"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6超及1/4超	44	—	105	124	493	124	598	2	46	—	105	147	640	149	791	—	—	—	—
計	44	103	208	124	493	227	701	2	46	208	147	640	149	894	—	—	—	—	—
等邊中山形	—	307	1,264	—	15	307	1,279	—	—	—	1,264	—	15	—	1,279	—	—	—	—
等邊大山形	—	79	79	—	—	79	79	—	—	—	79	—	—	—	79	—	—	—	—
130mm及5"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
150mm及6"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	79	79	—	—	79	79	—	—	—	79	—	—	—	79	—	—	—	—
不溝工	—	12	12	9	10	21	22	—	—	—	12	—	10	—	22	—	—	—	—
等邊山形	—	442	753	306	682	748	1,435	—	—	—	753	—	682	—	1,435	—	—	—	—
形	—	20	598	—	500	201	098	—	—	—	618	—	500	—	1,118	—	—	96	96

昭和10年2月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

區分 品名	神戶	大阪	横濱	本月計	前月計	本年累計	前年同期計
丸角鋼	125	627	341	1,093	3,002	4,095	1,460
平鋼	33	619	149	801	373	1,174	155
等邊山形	38	1,643	205	1,886	1,247	3,133	435
不溝工	—	796	99	895	4,451	5,346	974
等邊山形	—	48	9	57	1,489	1,546	836
工形	—	471	379	850	3,416	4,266	1,746
鋼板(0.7mm超)	—	95	348	443	2,380	2,823	363
鋼板(0.7mm以下)	23	1,620	1,465	3,108	6,870	9,980	6,556
鋼軌	50	388	84	522	1,681	2,203	—
線材	154	2,105	2,577	4,836	4,188	9,024	11,897
力條	—	362	—	362	149	511	684
鋼線	85	1,109	956	2,150	1,479	3,629	3,870
シートパイリング	148	—	—	148	41	189	355
鋼管	8	337	103	448	869	1,317	2,014
フロン	5	1,399	2,243	3,647	6,754	10,401	8,846
リボン	79	78	528	685	927	1,612	496
其他	615	746	1,794	3,155	6,866	10,021	2,437
計	1,365	12,443	11,280	25,086	46,184	71,270	43,124
硫磺	914	—	—	914	102	1,016	20,996
石炭	19	—	—	19	1	20	40
ナフタリン	—	173	125	298	291	589	580
クレゾール	5	35	40	80	167	247	240

昭和10年2月中八幡製品品種別揚地別發送高 (單位噸)

分類		内地													輸出向			合計
		阪神		京濱		名古屋		其他		當所		計			滿洲	支那	計	
品名	寸法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計				
厚鋼板	6mm以上	401	4,134	2,839	5,213	159	278	5,595	1,395	—	254	8,994	11,274	20,268	142	—	142	20,410
中鋼板	1mm-6mm未滿	127	2,120	469	1,320	1	216	474	423	18	108	1,089	4,187	5,276	26	—	26	5,302
薄鋼板	1mm未滿	—	407	—	173	—	2	—	—	—	35	—	617	617	—	—	—	617
特殊鋼板	一括	—	855	—	414	—	1	—	71	—	—	—	1,341	1,341	—	—	—	1,341
硅素鋼板	"	—	287	—	1,207	—	35	—	294	—	—	—	1,823	1,823	—	—	—	1,823
鋳力板	"	—	1,645	108	2,525	—	47	572	723	—	313	680	5,253	5,933	276	—	276	6,209
大形丸鋼	100mm超	8	898	10	249	1	3	22	11	—	23	41	1,184	1,225	—	—	—	1,225
中形丸鋼	36mm超	3	970	28	745	51	118	180	111	—	32	262	1,976	2,238	—	—	—	2,238
小形丸鋼	36mm以下	3	3,458	2	2,235	—	628	319	192	—	89	324	6,602	6,926	1,498	—	1,498	8,424
大形角鋼	100mm超	—	65	—	—	—	—	27	—	—	2	27	67	94	—	—	—	94
中形角鋼	36mm超	96	631	212	517	14	4	100	20	—	32	422	1,204	1,626	—	—	—	1,626
小形角鋼	36mm以下	—	638	—	136	—	50	11	6	—	7	11	837	848	—	—	—	848
中形平鋼	巾55mm超	3	418	63	228	1	88	20	20	—	12	87	766	853	—	—	—	853
小形平鋼	巾55mm以下	—	1,036	1	647	1	131	12	—	—	10	14	1,824	1,838	—	—	—	1,838
特殊形棒鋼	半丸、六角、八角	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
スケルブ	一括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	20	503	129	600	—	2	262	87	—	66	411	1,258	1,669	—	—	—	1,669
中形山形鋼	"50mm超	96	2,668	24	223	—	18	409	86	—	60	529	3,055	3,584	—	—	—	3,584
小形山形鋼	"50mm以下	10	403	39	245	—	63	4	2	—	63	53	776	829	2	—	2	831
溝形鋼	一括	288	3,199	379	2,090	—	191	96	110	—	91	763	5,681	6,444	14	—	14	6,458
工形鋼	"	14	2,216	13	1,245	—	32	218	66	—	15	245	3,574	3,819	32	—	32	3,851
特殊型形鋼	球山 Z.T.	—	288	—	39	—	—	153	3	—	—	153	330	483	—	—	—	483
鋼矢板	一括	—	—	—	272	—	4	11	—	—	17	11	293	304	—	—	—	304
重軌條	22kg以上	3,688	104	3,428	173	1,573	2,454	3,296	908	856	—	12,841	3,639	16,480	3,199	—	3,199	19,679
輕軌條	22kg未滿	—	1,948	143	1,361	—	198	248	187	—	534	391	4,228	4,619	—	—	—	4,619
軌條附屬品及線材類	一括	—	42	—	28	—	—	379	1	—	9	379	80	459	720	—	720	1,179
販賣用鋼片	"	—	559	33	1,559	—	6	2	—	—	4,816	35	6,940	6,975	—	—	—	6,975
販賣用鋼塊	"	—	189	—	—	—	—	—	—	—	45	—	234	234	—	—	—	234
販賣用シートバー	"	—	1,216	—	—	—	—	—	1,543	—	—	—	2,759	2,759	—	—	—	2,759
外車輪	"	70	—	23	2	7	—	106	—	—	—	206	2	208	—	—	—	208
車軸及成品短尺鋼	"	—	563	—	61	—	—	—	—	—	—	—	624	624	12	—	12	636
	"	—	1,401	—	24	—	86	—	—	143	65	143	1,576	1,719	—	—	—	1,719
特殊鋼條鋼	一括	—	—	—	5	—	—	54	—	—	—	54	5	59	—	—	—	59
鋼材計		4,857	35,718	7,943	25,574	1,808	4,655	12,570	6,378	1,017	10,580	28,195	82,905	111,100	6,375	—	6,375	117,475
銑鐵		—	13,005	—	6,602	—	—	—	2,913	—	—	—	22,520	22,520	—	—	—	22,520
販賣用屑鋼		—	19	—	—	—	—	—	—	—	4,716	—	4,735	4,735	—	—	—	4,735

昭和10年2月中發表各種鋼材先物建値表

所屬別	區分 種類	外註值段			建値 月日	積月				備考
		沖着	爲替	河岸着		3、4 月積	4月積	4、5 月積	月積	
日本製鐵	丸鋼 { 9mm 50mm-100mm	6-0-6 5-5-6	1/1-3/2 "	129.41 116.52	2-7 "	円 "	円 "	円 103 108	円 "	据置 "
關東鋼材	べ - ス	5-5-0	1/1-3/2	116.52			100			据置
日本製鐵	角鋼 べ - ス 鋼型 山形鋼 大工溝 山形鋼	5-5-9 5-5-9 5-7-0 5-0-0 5-9-6	1/1-3/2 " " " "	116.74 116.74 117.81 111.80 119.53	2-7 " " " "			107 107 107 107 114		据置 " " " "
中型山形共販	中形山形 { 等邊 不等邊				2-8					限月短縮
日本鐵製	小型山形 { 3×mm20mm 3×25mm-5×30mm 5×40mm-6×45mm	6-10-9 6-0-9 5-16-0 5-16-0 5-11-0	1/1-3/2 " " " "	138.36 129.75 125.67	2-7 " "			120 112 107		据置 " "
厚板共販	厚板 (耳付)	6-12-0	1/1-3/2	138.44	2-21			110		据置
中板共販	中板 { 1.6mm 2.3mm 3.2mm 4.5mm	6-10-0 6-10-6 6-7-0 6-11◎	1/1-3/2 " " "	144.42 144.42 135.45 138.44	2-8 " " "			142 137 132 126		据置 " " "
線材共販	線材 { 內地 輸向									賣出期間
日本製鐵	鉾力板 { 170 lbs 200	\$ 9.09 \$ 9.52	28-7/16 "	33.64 35.41	2-13 "	29.50 31.50				据置 "
	硅素鋼板 (函入) { B 級 C 級 D 級 T 級	20-19-0 27-12-6	1/2-0 "	367.17 481.64	2-15 "		305 325 345 420			据置 " " "
	美裝鋼板 { # 13以下 1.6mm以上				2-12 " " "		發表せず			
	薄板						發表せず			
	縞鋼板 (定尺)	7-18-6	1/1-3/2	145.02	2-12		143			据置
	スコップ用鋼板				2-18		建値發表せず			
	重軌條 (繼目板共) 輕軌條 { 10哩未滿 10哩以上				2-23					次回三軌會迄 140 圓 次回六軌會迄 115 圓
	鋼矢板				1-14					次回會議迄 155 圓
	普通特殊鋼									發表せず